

# 青果物輸出産地セミナー & マッチング in 東京 ～青果物輸出チーム伴走支援プログラム キックオフ

アクセントチャ株式会社  
2024年6月28日

## 本事業の全体像

これまでの掘り起こし・マッチング結果を踏まえつつ、“青果物輸出チーム”を組成・伴走支援し、出口戦略として海外バイヤー招へいを行うことで、確実な効果創出に繋げる。

～2023年度

### 全国でのきめ細かな掘り起こし・マッチング

- 青果物の有力商社を特定した上で、全国各地域で網羅的にセミナー・マッチングイベントを実施
- 輸出支援機関と連携しつつ、輸出に意欲のある生産者の掘り起こしをきめ細かに実施
- 2023年度は有力な海外バイヤーの産地招聘・商談も多数実施

← 2024年度 →

### “青果物輸出チーム”組成・伴走支援

- 掘り起こした生産者・有望マッチングを成果に結びつけるべく、チーム単位での伴走支援プログラムを実施
- チーム組成・キックオフを主目的としたマッチングイベントを開催

### ポテンシャル品目×自治体でのピンポイント掘り起こし

- 海外ニーズの高いポテンシャル品目に関しては、有望自治体を絞ったピンポイントでの掘り起こし
- 少人数での勉強会形式を想定

### 海外バイヤー招へい・確実な海外出口の確保

- 輸出チームの取組の一環として、海外バイヤー招へいを実施
- 事前の調整を経た上で、商談の最終成約を目指す形での産地招へい・商談を実施
- 日青協事業の他のプロモーション事業と連携しつつ、海外の出口を見据えた取組・マッチングを加速

2025年:2兆円目標達成に向けた短期的な効果創出

## 広域セミナー・マッチング

- 開催地:東京・福岡での開催を想定
- 品目・テーマ・課題に応じたチームづくり
  - 輸出商社を中心としたネクストアクションに繋がるチームづくり
  - 生産者・商社はこれまでのマッチングイベントに参加頂いたメンバー中心
  - 海外バイヤー招へいもチーム単位で行う想定

## 有望品目×地域特化セミナー・マッチング

- 15～20名程度の小規模開催
- 登壇者(商社・他県の先進生産者等)と参加者間のインタラクティブな勉強会
- シーズン前に開催→バイヤー招聘に繋げる→継続フォロー・結果創出
- 開催エリア×品目は以下を想定
  - 山形×桃・ラフランス・さくらんぼ
  - 宮崎×柑橘
  - 静岡×柿・柑橘・かんしょ

通年でのチーム単位での伴走支援・海外バイヤー招へい・商談成約に結び付けていきたい  
合わせて日青協への加入・他のプロモーション事業への参画もお願いしたい

## 本事業の基本的な流れ

青果物の輸出拡大に向けたセミナー・マッチング・輸出チームづくり・海外バイヤー招へいを一気通貫・伴走支援で行い、成果にコミットする。

← 本日 →

### 青果物輸出セミナー

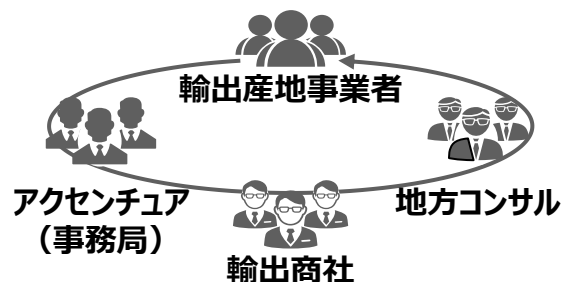
“チームづくり”に繋がる講演



- 先進事業者(産地/商社)が、輸出の意義、産地形成の取組、品目/地域別の特性等を講演
- 特定の品目、輸出先国 また残留農薬や鮮度保持などのテーマに特化した勉強会を実施
- 他地域の生産者も積極的に招へいして、交流を促す

### マッチング・輸出チーム作り

商社を中心とした輸出チーム作り



- 有力な国内商社・輸出に積極的な産地・生産者をマッチング
- 特定の品目・輸出先国等のテーマ毎に“輸出チーム”を作り、伴走支援
- 更なる掘り起こしが必要な品目×自治体に関してはピンポイントで重点掘り起こしを実施

### 海外バイヤー招へい・商談

成約に繋がる視察産地理解



- 旬の時期に海外バイヤーを招へいし、産地視察・試食を行い、商談成約に繋げる
- 海外バイヤーも交えて商品規格、パッケージ検討も実施
- 他の海外プロモーション事業との横連携も促進する

## マッチング・輸出チーム作りに関するイベントスケジュール（予定）

品目・地域横断の広域版(東京・福岡)、有望品目×有望地域で行う県別版の2パターンで実施。両イベントで組成したチーム・マッチングを海外バイヤー招へいに繋げる。

	対象品目	実施期間	セッション概要
全国(東京)	・品目・地域横断 (広域イベント)	・6/28(金)	・セミナー ・グループ商談(輸出チーム作り) ・個別商談
山形	・桃 ・ラ・フランス ・さくらんぼ 等	・7/31(水)	・小規模勉強会 ・商談会(1on1) ・交流会
宮崎	・柑橘	・8/6(火)	・小規模勉強会 (先進的な生産者の圃場視察) ・商談会(1on1)
静岡	・柿 ・柑橘 ・かんしょ 等	・8月下旬	・小規模勉強会 ・商談会(1on1) ・交流会
九州(福岡)	・品目・地域横断 (広域イベント)	・10月初旬	・セミナー ・グループ商談(輸出チーム作り) ・個別商談
オンライン 商談	・品目・地域横断	・年2回予定	・個別商談 (オンライン開催)

## 農林水産省/品目団体としての取組の全体像・方向性

日本青果物輸出促進協議会（主催）/農林水産省/MS&AD

## 青果物輸出のポイント

アクセンチュア（事務局）

## 輸出産地形成・輸出取組紹介（生産者・輸出商社）

**ローヤル**  
(京都/輸出商社)

京都青果合同株式会社のグループで、青果・青果物加工品の輸出入の専門商社。輸入ビジネスで培ったグローバルなネットワークを活用し日本産商品のネクストマーケット向け輸出や三国間貿易など輸出ビジネスも積極的に行う。

**REDUP**  
(熊本/生産者)

熊本県を拠点に海外輸出を見据えた商品や従来廃棄していたトマトを用いたSDGsにも配慮した商品の開発等を手掛ける。周辺生産者やメーカーの商材を取りまとめて、九州の事業者の輸出拡大にも取り組む。

## 輸出商社/海外バイヤー

事業者名	主な輸出先国・地域	事業者概要
<b>Wismettacフーズ</b> (東京/輸出・輸入商社)	香港、シンガポール、台湾、マレーシア、タイ、アメリカ、カナダ等	小玉りんごをはじめ、多様な高品質国産青果物等を中国・香港・東南アジア等に輸出する商社。独自の外装箱(オリジナルブランド)等の工夫も評価が高い。
<b>ローヤル</b> (京都/輸出商社)	香港・米国・台湾・ベトナム・タイ・シンガポール・マレーシア・カナダ等	青果物全般やジュース・ドライフルーツ等の青果加工品も取扱う。各国の小売りや外食に販路を有し、伝統的な京野菜の現地PRにも積極的に取り組む。
<b>エンパワーアグロ インターナショナル</b> (タイ/輸入商社)	タイ	バンコクでの農産物・食品の輸出入事業を中心に、市場開拓・各種書類サポート事業や、東南アジアを中心とした三国間貿易などにより、日本食の普及に取り組む。
<b>三共フードトレーディング</b> (東京/輸出商社)	香港・シンガポール・タイ・マレーシア	香港、東南アジア向けを中心に食品及び食品製造機械の輸出、海外進出を目指す企業に対する支援業務全般(交渉、法務/契約書、物流)を行う。
<b>日本未来農業</b> (茨城/輸出商社)	タイ・米国・ドイツ	農産物の生産から、加工、販売・輸出までを垂直総合して事業展開行う。サツマイモ(生芋、干し芋)等の輸出に精通、干し芋は北米・ドイツにも輸出経験あり。

### ネクストマーケット 輸出チーム

- ✓ **ハードルの高い“ネクストマーケット”への販路開拓を目指します！**
  - 想定輸出先国：米国・カナダ・ベトナム・タイ・オセアニア等
  - 品目：りんご・いちご・かんしょ・柿・柑橘・シャインマスカット 等

### 直接輸出 チーム

- ✓ **生産者による海外バイヤー向けの直接輸出を目指します！**
  - 想定輸出先国：タイ
  - 品目：問わない（規制上、輸出可能な品目に限る）

### 輸出 スタートアップ チーム

- ✓ **輸出に必要なノウハウを学びながら、輸出第一歩を目指します！**
  - 想定輸出先国：香港
  - 品目：問わない（規制上、輸出可能な品目に限る）

### 青果加工品 輸出チーム

- ✓ **青果加工品の販路開拓を目指します！**
  - 想定輸出先国：シンガポール・カンボジア等
  - 品目：ジュース、ドライ等の贈答用となる青果加工品



# 2023年は輸出額が減少(-4.8%)・2024年は+4.7%で推移 継続的に青果物の輸出増加トレンドは維持されている認識

### マクロ状況

- 高温障害による生産量の減少(特にりんご・加えてもも・なし等)
- 香港を中心とする中華系景気の低迷・購買力の低下
- 韓国・中国等競合国の品質向上(ぶどう・いちご・なし等)
- 中長期：気候変動に応じた生産体系の全国的な見直しの必要性

### ポテンシャル 品目

- いちご(+17.6%)・かんしょ(+3.9%)・かんきつ(+4.7%)
  - 弊社事業でマッチングに力を入れてきた品目
- ももに関しても海外バイヤーからの期待は高い
- 台湾では台湾の端境期における野菜の大ロット輸出ニーズも高い
- 業務用の冷凍果物/B品・青果加工品(ジュース・ペースト等)

## 青果物の輸出トレンド ~全国で多様化する輸出産地づくり



- 規制難易度高×ポテンシャル国：台湾・タイ・ベトナム・米国向けの防除～流通体制整備



- 単一生産者による複数産地に跨った輸出産地開発・大口供給体制

- 先進生産者による他生産者/他品目を含めた集荷・直接輸出のチャレンジ



- 地域の一次産品(規格外品・残渣含む)を活かした一次加工品開発(LFP含む)



- 成長中のネクストマーケットへの官民連携でのチャレンジ(FTA活用・規制対応含)

- タイ・ベトナム等のASEAN市場に注力
- 米国東部/中部・中東・豪州・カナダ等への輸出取組も進む



- 青果物の外食/中食向けの新規販路開拓・メニュー提案・価値訴求



- 有機輸出拡大に向けた、オーガニック小売/外食・ヴィーガン/ベジタリアン向けの輸出着手